

SSH通信

ひらめきサイエンス

2018.12.15 (土) 希望生徒

今回、小学生に対して授業をしたことは、教師を目指す私にとって、とてもよい経験となりました。子供たちから、私たちが求める答えを引き出すためにはどうすれば良いか、楽しみながら新たな気づきを得てもらうためにはどのように授業を組み立てれば良いかなど、試行錯誤しながら授業を作ることが出来ました。また、授業をする相手の視線で物事を考えることがいかに大事であるかが分かりました。実際に授業をすると、私たちが想像していたよりも子供たちの理解がはやく、質問の内容もレベルが高いように感じました。さらに、実験によって、小学生のみんなが様々な疑問を持ってくれたことは、このイベントが成功したことを意味していると思います。今回の経験は、確実に、私の将来の糧となりました。

(2年普通科 渡邊晏子)



サイエンスキャッスル東北大会

2018.12.16 (日) 希望生徒

●他校との交流活動

本校のSSH企画とは別の交流イベントであるサイエンスキャッスル。私の所属する班員の多くは外部イベントにも参加している人々たちなので、私一人が緊張していました。胃がずっと痛かったです。このサイエンスキャッスルは口頭発表が中心のイベントです。私たちの発表は分かりやすく、簡潔に、言い換えると質素生真面目といった印象を持たれる発表でした。今まではほとんど三高内でしか活動をしていないため、これが普通だと感じていましたが、他校の発表を見ると、資料、発表方法ともに独特で惹き付けられるものばかりでした。研究だけに集中するのではなく、「相手にどう印象づけるか」ということも大事だと痛感しました。

(2年理科 渡邊泰世)

1月の行事

1/24, 25
東北地区
サイエンスコミュニティ

代表者

1/28
SS理数数学講演会

理数科

第3回SS講演会

2018.12.21 (金) 希望生徒

●情報は縁の下の力持ち

12月21日に行われたSS講演会では東北大学より伊藤健洋先生をお招きし、コンピュータの計算手順であるアルゴリズムを支える数学についてのご講演を頂きました。講演会では一見難しそうなアルゴリズムの身近な利用例について、数学の数値などの知識を交えてわかりやすく解説していただき、私たちが普段学んでいる数学がカーナビや検索エンジンなどのアルゴリズムに生かされていることを知りました。また安定結婚問題を2012年にノーベル経済学賞を受賞したGale-Shapleyアルゴリズムを用いて実際に解き、アルゴリズムの正確さや素早さを学びました。今回の講演で得られた知識を今後の生活や進路に生かしていきたいと思えます。

(2年理科 佐藤洸太)

日本学生科学賞

2018.12.22 (土) 代表生徒

●日本学生科学賞最終選考に参加して

私たちは科学未来館で日本学生科学賞最終選考会に12月22日から3日間参加してきました。今回最終選考に残ったのは20題でどれも内容の深いものばかりでした。最終審査では審査委員の方々とのディスカッションをしました。今までの学会では研究内容を理解してもらえないことも多かったのですが、今回は多くの方に研究の本質まで理解して頂きました。また、環境大臣賞を頂いた際に秋篠宮殿下に発表する機会がありました。前もって教授の方から研究の内容を聞かされたため質問が専門的でした。このような機会は滅多にないためとても良い経験になりました。今回の経験をこの先に生かしていきたいです。

(2年理科 乙供真澄)



Information

SSH課外活動は、理数科・普通科の別や学年を問わず本校生徒なら誰でも参加できるものがほとんどです。ぜひ、積極的に参加してください。

宮城県仙台第三高等学校

仙台市宮城野区鶴ヶ谷1-19
TEL 022(251)1246
FAX 022(251)1247
E-mail sensan@od.myswan.ed.jp

生徒理科研究発表会

2018.12.25 (火) 代表生徒

●生徒理科研究発表会 最終選考を受けて

私たちは12月25日、来年の佐賀総文祭に出場する発表を決める選考会に参加してきました。三高からは物理、生物からそれぞれ1つずつ。化学班からは2つの発表をしました。研究班ごとに様々な研究をしていて、発表の仕方も所々違って、どれも面白いと感じました。その結果、物理と化学から1つずつ総文祭に進むことが決まりました。これからも研究を続けて行くので、応援をお願いします。

(1年普通科 白瀬泰生)



みやぎサイエンスフェスタ

2018.12.16 (日) 代表生徒

私たち課題研究のクラドニ図形班は12月16日に行われたみやぎサイエンスフェスタに参加してきました。みやぎサイエンスフェスタでは宮城県内の小・中・高校生が口頭発表、ポスター発表に分かれて発表が行われ、私たちはポスター発表をしてきました。東北大学生の「鳥人間コンテスト」についての講義などさまざまな興味深いイベントもありました。ポスター発表ではさまざまな方からアドバイスをいただき、研究での新たな改善点を見つけることができました。今後もみやぎサイエンスフェスタで見つけた改善点を生かして、私たちの研究をより良いものにできるよう頑張りたいです。

(2年理科 佐藤京)